

総領事館便り 8月号

★安倍晋三元総理逝去に伴う弔問記帳

安倍元総理の御逝去を受け、当総領事館では7月11日及び12日の両日に弔問記帳を受け付けました。この期間、エミル東ジャワ州副知事（元日本留学生）、アルムジ・スラバヤ副市長他当地政府関係者、米国総領事他名誉領事団、日本語教育機関関係者、元日本留学生協会（プルサダ）等多くの方が来館し、安倍元総理の御逝去に深い哀悼の意が述べられました。また、当館には、政府関係者、名誉領事等から多くの弔花が届けられました。

7月14日には、前日の13日メッカ巡礼のためのサウジアラビア訪問から帰国したばかりのコフィファ東ジャワ州知事が、多くの日本企業が操業しているモジョクルト県、パスルアン県及びグレシク県の県知事や県知事代理とともに当館に弔問にお越しになりました。コフィファ州知事からは、二度にわたる政権を率いて日本とインドネシアの関係強化のために尽力された、安倍元総理のこのご功績はインドネシアにおいて広く知られている、東ジャワ州政府及び州民を代表して衷心からお悔やみ申し上げます、との温かいお言葉をいただきました。



（コフィファ東ジャワ州知事）



（エミル東ジャワ州副知事）

★令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「東ジャワ州バニユンギ県における保健所支所出産病棟建設計画」完成式典

7月26日、竹山総領事は、令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「東ジャワ州バニユンギ県における保健所支所出産病棟建設計画」完成式典出席のためバニユンギ県プサンガラン郡を訪問しました。

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」は開発途上国で生命の危機や厳しい生活状況にさらされている人を守るために日本政府が草の根レベルに対して行っている支援であり、東ジャワ州においてもこれまで学校や保健所の建設、医療機材供与等を実施

してきています。

本案件では、日本政府は NGO 団体「人材開発研究センター」を通じてバニュワンギ県プサンガラン郡のサロンガン保健所支所に産科病棟を建設するとともに、医療機材及び備品を整備しました。総合病院のないプサンガラン群では、サロンガン保健所支所が市民にとって重要な医療施設であるものの、保健所支所に対応できない救急案件については53キロ離れた総合病院に移送する必要があり、かつては救急搬送中に妊婦が死亡する事案も発生しています。今般の支援により、医療アクセスが向上し、より多くの市民が適切な医療サービスを受けることができるようになることが期待されます。

式典には、バニュワンギ県知事も出席し、長年待ち望んだ医療施設の完成に対し、日本へ感謝の意が述べられました。



(記念プレートへの署名)



(出産病棟内の視察)

★平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「東ジャワ州シトゥボン ド県における出産病棟施設整備計画」フォローアップ視察の実施

7月25日、竹山総領事はバニュワンギ県の完成式典への出席にあわせ平成29年に当館が実施した草の根・人間の安全保障無償資金協力「東ジャワ州シトゥボン県における出産病棟施設整備計画」のフォローアップ視察のため、シトゥボン県に立ち寄り、同案件で支援した施設・機材の利用状況を確認しました。草の根・人間の安全保障無償資金協力では、完成2年後を目処に当館職員が活用状況を確認するためフォローアップの視察を行っています。

本案件では、地域における母子保健向上のためにシトゥボン県スンプルマラン郡の診療所に出産病棟を建設するとともに、医療機材（保育器、酸素ボンベ、ドプラー等）を供与しました。病院関係者より、2019年に建設されて以降、コロナ感染による1例を除き妊婦の死亡事案は発生しておらず、多くの市民の方々に利用されている旨報告があり、改めて日本へ感謝の意が述べられました。



★国際交流基金巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」の開催

7月13日から8月2日までの約3週間にわたり、“1945年11月10日大学”（スラバヤ工科大学／ITS）にて、国際交流基金巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」が開催されました。この期間、インドネシアの学生や一般市民、在留邦人の皆さまを含めた1,274名の方に御来場いただき、盛況のうちに終了しました。

この巡回展に合わせ、主にインドネシアの学生や一般市民を対象とした日本文化紹介・教育広報のサイドイベントとして、日本長編アニメーション映画「ミヨリの森」を上映しました。また、日本思想の専門家をお招きし「妖怪トークショー」を行った他、「日本留学相談会」も開催しました。

トークショーでは、参加者より、日本の妖怪文化、芸術への理解が深まったとの感想を多くいただきました。また、日本留学相談会でも多くの質問をいただく等、学生らの日本への関心の高さを実感しました。当館では、引き続きインドネシアでの対日理解促進と日本語教育普及のためのさまざまな活動を実施していきます。



（妖怪トークショー）



（日本留学相談会）

（了）